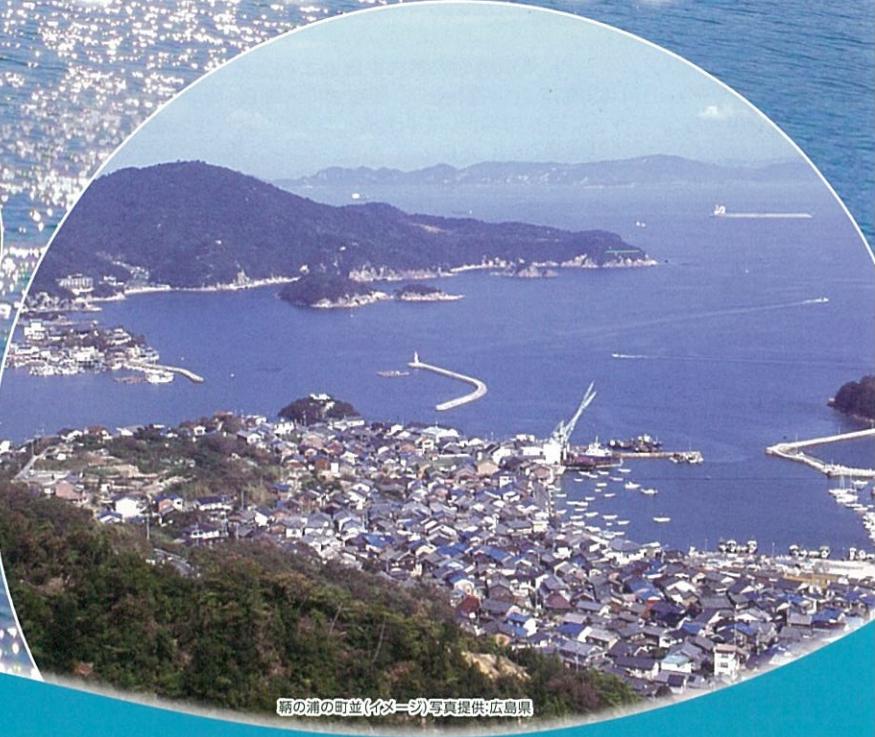


夏休み親子教室 鞆の浦で海を楽しもう!



鞆の浦弁天島(イメージ)
写真提供:広島県



鞆の浦の町並(イメージ)写真提供:広島県



鞆の浦の常夜燈(イメージ)
写真提供:広島県

PROGRAM

◎13:00~15:45(12:30受付、開場)

海からの「贈り物」で親子工作教室

市営渡船「平成いろは丸」で仙酔島へ渡り、海で貝がらなどの材料を集めて、オリジナルのカンバッジ(ブローチ)を作つて持つて帰ります。



カンバッジ(ブローチ)(イメージ)

〈指導〉
鞆の津ミュージアム学芸員
津口 在五さん
つ ぐち あき ご



◎16:00~16:45

海と街のくらしを学ぶお話

わたしたちの街と海のかかわりについて学びます。

〈お話〉
NPO法人
尾道空き家再生プロジェクト
代表理事

豊田 雅子さん
とよ た まさ こ



日 時

2017年7/30日 13:00~16:45
(12:30受付、開場)

会 場

福山市鞆公民館 大ホール

福山市鞆町鞆423-1

定 員

先着200名

(参加対象:小中高生と保護者)

申込締切日 7月25日(火)



参加
無料
(要予約)

定員になり次第締め切ります。

お申し込みは裏面をご参照ください。

「日本財団海と日本」って何するところ?

日本は、四方を海に囲まれた国。私たちの社会や文化は、海に囲まれた環境の中で形づくられており、食べ物や生活道具、名前や地名、文学、歌、暦、歳時、祭などさまざまなものが海と結びついています。また、国民の祝日としても「海の日」がある世界で唯一の国、それが日本です。一方で、世界に目を向けてみるとどうでしょうか?世界の人口が急速に増加を続ける中、海洋生物資源の乱獲、生態系のバランス崩壊、海の酸性化、気候変動や自然災害、海底資源の開発競争、海洋権益をめぐる争いなど、海の危機は一層深刻さを増していきます。このような状況を踏まえ、「海でつながるプロジェクト」は海との多様なつながりを生かしながら独自性のある取り組みを実施することで、次世代を担う子供や若者を中心として多様な人が海へ好奇心を持ち、行動を起こすムーブメントをつくることを目指しています。

瀬戸内・海と日本シンポジウム \夏休み親子教室/

鞆の浦で海と楽しもう!

海からの「贈り物」で親子工作教室

市営渡船「平成いろは丸」で仙酔島へ渡り、海で貝がらなどの材料を集めて、オリジナルのカンバッジ(ブローチ)を作って持て帰ります。

〈指導〉鞆の津ミュージアム学芸員 **津口 在五**さん

つ ぐち あき ご

1976年 広島県生まれ

鞆の津ミュージアム学芸員。東京藝術大学大学院修士課程修了。2013年にミュージアムの母体である社会福祉法人創樹会に入職後、母体が運営する障害者支援施設で生活支援員としても勤務しながら、展覧会の企画・運営に携わり始める。共同で企画した展覧会に『ヤンキー人類学』『花咲くディイさん～我が道を行く超経験者たち～』『スピリチュアルからこんにちは』『障害(仮)』。企画した展覧会に『凸凹の凹凸～さわってみるこの世界』『Re:解体新書』『原子の現場』がある。福山大学非常勤講師。



カンバッジ(ブローチ)(イメージ)



カンバッジ(ブローチ)(イメージ)

申込締切日

7月25日(火)

定員になり次第
締切となります。

海と街のくらしを学ぶお話

わたしたちの街と海のかかわりについて学びます。

〈お話〉NPO法人尾道空き家再生プロジェクト 代表理事 **豊田 雅子**さん

とよ た まさ こ

1974年広島県尾道市生まれ

坂や路地に囲まれて幼少時代を過ごす。高校卒業後初めて尾道を離れ大阪に出て、故郷の良さを再認識する。関西外国語大学米英語学科を卒業後、JTBの専属ツアーコンダクターとして海外を飛び回る生活を8年ほど続ける。渡航歴は100回以上。帰郷して結婚後、その経験を生かして尾道らしいまちづくりを提唱する「尾道空き家再生プロジェクト」を発足。現在、同NPOの代表理事を務めながら、12歳の双子男児の母として日々奔走中。



尾道空き家再生
プロジェクトの
主な実績

2007年に「尾道ガウディハウス」を第1号物件として着工して以来、空き家再生や尾道まちづくりに活躍しています。

- 「第27回人間力大賞」総務大臣推奨賞受賞
- 2013年「あしたのまち・くらしづくり活動賞」総務大臣賞受賞
- 2014年「第9回JTB交流文化賞」優秀賞を受賞
- 2015年ふるさとづくり大賞受賞



お申し込みはインターネット又は
下記メールアドレスへ

●JTB ホームページ→国内「現地観光プラン」→フリーワード「鞆の浦親子教室」で検索!!

●メールアドレス koryu@cs.jtb.jp

①「7月30日夏休み親子教室」と明記 ②参加者全員の氏名(フルネーム、ふりがな) ③郵便番号、電話番号、住所 ④年齢、性別を必ず入力

協力:日本財団 主催:瀬戸内海の日アート・体験プログラム実行委員会

※このイベントは、海と日本プロジェクトの一環で実施しています。

■お問い合わせ及び事務局(電話・FAXでのお申し込みは承っておりません)

株式会社JTB中国四国 瀬戸内プロジェクト事務局

TEL082-542-5025 FAX082-542-5011

[土・日・祝は休業] 月~金 10:00~17:00

穏やかな海と緑の島々が織り成す風景

昔から風光明媚な地として名を馳せた鞆の浦は、沿岸部と沖の島々を含む一帯が国の名勝に指定され、日本で最初の国立公園となつた場所です。江戸時代の学者、頼山陽に「山紫水明」と言わしめた自然美は今も健在。

市営渡船で約5分の所に浮かび、「仙人が酔うほどに美しい」とからその名が付いた周囲約6キロの島。太古の自然が残る島内には58種のハイキングコースが整備され、西側の仙人丘展望台からは日本の夕陽百選にも選定された美しい日没の風景を望めます。

鞆の浦～仙酔島 市営渡船「平成いろは丸」

いろは丸事件の発端となり、今も福山市宇治島沖の海底に沈んでいる英國製の蒸気船「いろは丸」が、143年の時を経て平成22年に市営渡船「平成いろは丸」としてみがえりました。龍馬が乗った船の約4割の大きさ。木目調の落ち着いた船内には、龍馬の写真や古いコンパスなどが飾られています。定員は99人で、鞆の浦と仙酔島との間を20分おきに運航しています。

■所要時間/片道5分(全長22.3メートル、19トン)



いろは丸と弁天島(イメージ)写真提供:広島県

